

令和元年度学校給食用牛乳供給円滑化推進事業の実施結果
(東海農政局)

都道府県名	岐阜県		
(1) 会議等の名称	学校給食用牛乳事業実施計画策定等に係る会議	学校給食用牛乳供給推進会議	学校給食用牛乳供給推進会議
(2) 日付	令和元年5月21日(火)	令和元年9月20日(金)	令和2年3月4日(水)
(3) 場所	岐阜県福祉農業会館	岐阜県福祉農業会館	岐阜県福祉農業会館
(4) 参加機関と人数	岐阜県牛乳事業協同組合、公益財団法人岐阜県学校給食会、岐阜県酪農農業協同組合連合会、岐阜県牛乳協会、岐阜県学校栄養士会、岐阜県PTA連合会、岐阜県農政部畜産振興課、岐阜県教育委員会体育健康課 計11名	岐阜県牛乳事業協同組合、岐阜県酪農農業協同組合連合会、岐阜県牛乳協会、岐阜県学校栄養士会、岐阜県PTA連合会、岐阜県農政部畜産振興課、岐阜県教育委員会体育健康課 計8名	岐阜県牛乳事業協同組合、岐阜県学校給食会、岐阜県酪農農業協同組合連合会、岐阜県牛乳協会、岐阜県学校栄養士会、岐阜県農政部畜産振興課、岐阜県教育委員会体育健康課 計8名
(5) 議題	・平成30年度事業報告(案)、収支決算(案)承認について ・令和元年度事業計画(案)及び収支決算(案)承認について ・岐阜県学校給食用牛乳協議会設置要領の全文改正について	・生乳需給の状況等について	・令和元年度学校給食用牛乳供給推進事業の実施状況等について ・令和2年度学校給食用牛乳供給推進事業について ・新型コロナウイルス感染症による休校措置に係る学乳事業への影響について
(6) 概要	・岐阜県の30年度学校給食用牛乳供給状況及び学校給食用牛乳供給を行う乳処理工場の衛生管理について ・岐阜県の酪農情勢について	・学校給食用牛乳安定供給の課題となる生乳逼迫時の対応について情報共有 ・岐阜県が生乳需給の状況等について	・新型コロナウイルス感染拡大により、休校措置が取られたことから、危機管理について考える機会ととらえ、学校給食用牛乳の安定供給に向け議論
(7) 成果	各関係機関において、県内の生乳生産の状況等を確認することで学乳供給を取り巻く課題を把握することができた。	岐阜県産生乳が逼迫する中、各関係機関において学乳の安定供給に向けて認識を高めることができた。	新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、給食休止に伴い学乳供給停止による影響を検討することで、後の乳業者の事業継続に繋がる国の公的支援(学校臨時休業対策費補助金)へ繋げることができた。

都道府県名	愛知県	
(1) 会議等の名称	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定会議	学校給食用牛乳供給事業推進会議
(2) 日付	令和元年7月22日(月)	令和元年12月19日(木)
(3) 場所	アイリス愛知	アイリス愛知
(4) 参加機関と人数	公益財団法人愛知県学校給食会、愛知県小中学校PTA連絡協議会、名古屋市小中学校長会、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、東海酪農業協同組合連合会、愛知県学校給食牛乳協会(14名)	公益財団法人愛知県学校給食会、愛知県小中学校PTA連絡協議会、名古屋市立小中学校PTA協議会、愛知県小中学校長会、名古屋市小中学校長会、愛知県栄養教諭研究協議会、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、東海酪農業協同組合連合会、愛知県学校給食牛乳協会(13名)
(5) 議題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度学校給食用牛乳供給推進事業計画の概要について ・安定的かつ安全な学校給食用牛乳供給にかかる対応策定について ・学校給食用牛乳における原料乳(生乳)の安定確保について 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度学校給食供給事業実績等について ・令和元年度学校給食用牛乳供給事業の進捗状況について ・令和2年度学校給食用牛乳供給事業計画について
(6) 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食用牛乳容器の変更(ビン→紙パック)に伴い想定される様々な対応について ・学校給食用牛乳納品に係る配送業務の効率化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食用牛乳が供給される過程を学校関係者に伝えることの必要性を認識 ・骨密度測定会について ・酪農家、乳業工場での衛生管理について
(7) 成果	<p>今般の策定会議を実施する中から、学乳を供給する乳業者とこれを飲用する側の学校では、それぞれの立場の違いから、それぞれが様々な問題をかかえていることがよくわかってきた。</p> <p>例えば紙パック牛乳の場合、乳業者側からの目線で考えれば、びん牛乳に比べてクレームが圧倒的に少なく衛生管理もやりやすくなる。しかし一方学校側では、びん牛乳のときにはなかったリサイクル対策等の作業が発生してきて大変な状況になっている。</p> <p>こうした状況にも十分配慮し、学乳事業を進めなくてはならないが、今回の策定会議で、今後の事業方針を探る上で極めて有効な会議となった。</p>	<p>酪農家の仕事ぶりや乳業工場での学乳製造に対する衛生管理上の大きな気遣いなど酪農・乳業者の現状について学校関係者の方々に理解を求めたための会議として極めて有意義であった。</p> <p>参加された方々から学乳という飲物が多くの人の手を経て学校に届けられることがよく分かったとの声が聞かれた。</p> <p>この後の参加者からの伝達講習等で学乳について皆さんの知らない話が広がっていくことが期待される。</p>

都道府県名	三重県				
項目	学校給食用牛乳供給推進会議	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議	学校給食用牛乳供給推進会議	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議
(1) 会議等の名称	学校給食用牛乳供給推進会議	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議	学校給食用牛乳供給推進会議	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議	学校給食用牛乳供給事業実施計画策定等に係る会議
(2) 日付	令和元年6月19日(水)	令和元年6月19日(水)	令和2年1月28日(火)	令和2年1月28日(火)	令和2年3月18日(水)
(3) 場所	JA三重ビル	JA三重ビル	JA三重ビル	JA三重ビル	JA三重ビル
(4) 参加機関と人数	三重県農林水産部畜産課、三重県教育委員会事務局、三重県栄養教諭・学校栄養職員協議会、東海酪農業協同組合連合会、三重県酪農業協同組合連合会、大内山酪農業協同組合、(有)四日市酪農、日本酪農協同(株)、三重県学校給食牛乳協会 15人	三重県農林水産部畜産課、大内山酪農業協同組合、(有)四日市酪農、日本酪農協同(株)、三重県学校給食牛乳協会 11人	三重県農林水産部畜産課、三重県教育委員会事務局、三重県栄養教諭・学校栄養職員協議会、(公財)三重県学校給食会、三重県酪農業協同組合連合会、大内山酪農業協同組合、(有)四日市酪農、日本酪農協同(株)、三重県学校給食牛乳協会 16人	三重県農林水産部畜産課、大内山酪農業協同組合、(有)四日市酪農、日本酪農協同(株)、三重県学校給食牛乳協会 12人	三重県農林水産部畜産課、三重県教育委員会事務局、東海酪農業協同組合連合会、三重県酪農業協同組合、大内山酪農業協同組合、(有)四日市酪農、日本酪農協同(株)、三重県学校給食牛乳協会 14人
(5) 議題	・平成30年度学校給食用牛乳供給推進事業の実績報告について ・令和元年度学校給食用牛乳供給推進事業内容及び事業計画について	・学校給食用牛乳供給推進事業業務方法書について ・緊急連絡体制及び代替供給実施要領について ・HACCPに沿った衛生管理について	・令和元年度学校給食用牛乳供給推進事業の経過報告について ・令和元年度学校給食用牛乳供給実態調査について ・令和2年度学校給食用牛乳供給基本契約書について ・乳業工場見学及び研修会の実施報告について	・学校給食用牛乳供給状況について	・新型コロナウイルス感染症による生乳需給の見通しについて ・新型コロナウイルス感染症による学校給食用牛乳供給および今後の備えについて
(6) 概要	・酪農業の現状報告、元年度地域消費拡大事業及び牛乳月間について報告 ・緊急体制图等事故発生時のマニュアル整備に関して、担当交代の都度共有を確認 ・牛乳に関する理解醸成を図るため工場見学を計画	・学校給食用牛乳の供給に際し、食品衛生上の災害などの状況で支障が出た場合の代替供給実施要領について説明、衛生面については、講習会、研修会等の実施状況の報告を乳業者に求め、管理の徹底を図る。軽微なトラブルも協会への報告を怠らないよう指示 ・事故発生時の情報共有について学校関係者と供給乳業者との情報共有を再度依頼 ・HACCPに沿った衛生管理について周知	・供給実態調査について供給業者の担当者から要望について回答を受け、配送業者等にも衛生面での指導徹底を指示 ・学校栄養教諭・栄養職員対象の乳業工場見学及び研修会の報告。来年度も実施の検討 ・牛乳パック処理の現状及び各乳業者のリサイクルの状況を説明	・業務方法書の事業報告等について、確実な事務対応を依頼	・新型コロナウイルス感染症による生乳需給への影響及び見通しについて説明、現段階では、休校等による生乳の廃棄がないことも併せて報告 ・各乳業者が量販店に値引き依頼したり、加工に回したり苦慮している旨の報告、学校臨時休業対策費補助金等の活用について意見交換 ・緊急休校等に伴う各乳業者の取り決め事項について、詳細に報告
(7) 成果	令和元年度学校給食用牛乳供給推進事業の実施に際し、事業内容等を詳しく説明し、推進事業の情報を共有し、円滑に各事業を進めるよう周知徹底ができた。	令和元年度補助事業について、業務方法書をもとに説明、事業実施報告等の詳細について周知するとともに、学校給食用牛乳を供給するうえでの、衛生面、事故発生時の対応等の細部について乳業者と情報を共有することができ、今年度の事業運営に際し有意義な会議となった。	会議の議題に沿って進行し、学乳供給補助事業の進捗状況を確認、市町教育委員会からの供給業者への要望等を共有するとともに、課題について議論が出た。	学校給食用牛乳の円滑な供給について情報共有することにより、供給困難時等の対応の認識を深めた。	学校給食用牛乳の現在の緊急事態の供給状況及び各乳業者の緊急事態時の対策状況を確認し共有することにより、今後の事業円滑な運営を図った。